

## 奉仕を通じて 平和を

## 山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

RI会長/田中 作次 2800地区ガバナー/和田 廣 ガバナー補佐/武田 秀則  
 会長/川合 賢助 幹事/金田 亮一  
 クラブ会報委員会 委員長/神崎 祐子  
 委員/堀 是治 阿部 浩一 相沢そのみ 坂入 文人 浅野 裕幸

## 第1964 回例会

2012-10/2 (火) 天気 (くもり)

□例会場：ホテルキャッスル

□司会進行 (SAA)：渋谷 一男 君

□点 鐘：PM12:30 川合 賢助 会長

□ロータリーソング：「国歌」「四つのテスト」

## — 雨が季節のうつりかわりをもたらす —

## 会長挨拶



早くも衣替えの10月。台風一過途端に涼くなりました。暑いうちは身軽で暮らし易い季節ですが…。

さて本日の卓話は日本経済新聞社高橋敬治山形支局長にお願いしております。中央紙の中でもとりわけ日本経済新聞は経済面はもとより全体が片寄ることなくバランスのよい論調をしていると思います。だからこそ人気を博し永く購読されているのだ

と、思っています。中でも「経済教室」は経済学の応用編、コラムでは「春秋」「大機小機」一面の「トピック」記事、そして最終面の「私の履歴書」などはまさに歴史を感じさせます。最近では渡辺淳一氏の小説「失楽園」も楽しみの一つとして話題になりました。硬軟見ごたえのある内容を提供して下さっています。その意味から卓話を楽しみにしております。

そして10月から新入会員土屋敏夫さんが入会頂きました。52名の仲間となり大変嬉しく思います。ご活躍を期待しております。

## 幹事報告

金田 亮一 幹事

1. 本日の会員ボックスに会報等の他に、年次計画書・年次報告書と40周年記念誌が完成し入れさせていただきました。記念誌については、これから発送しようやく終了いたします。大変遅くなり申し訳ありませんでした。
2. 本日のプログラムは、ゲスト卓話「日本経済新聞読み方の極意」という演題で、日本経済新聞社 山形支局長の高橋 敬治様です。後ほど宜しくお願いたします。卓話に伴って、皆様のテーブルに日本経済新聞とアンケートが配られております。大変恐縮ですが、昼食中アンケートにお答えできる方は、ご協力宜しくお願いたします。お答えいただきましたアンケートはそのままテーブルに、後で集めます。
3. 10月6日(土)は、山形中央RCの20周年記念式典・祝賀会が午後3時からホテルメトロポリタン山形で開催されます。理事・役員等11名参加してまいります。出席予定の方は宜しくお願いたします。
4. 10月16日の例会は、月間に合わせて職場訪問例会で、元上山農業高校の建物を使っております山形県埋蔵文化財センターを見学する予定です。考古学に興味のある方、また、今年国宝に指定されました「縄文の女神」のレプリカなど特別収蔵室の見学などもございます。多くの会員の方の出席お願いたします。出欠確認は9日となっております、早めに提出お願いたします。本日例会終了後、理事会をこの会場で行います。理事の方は暫時お残りください。

## 新入会員の紹介

スポンサー 武田 秀則 君

ツチダ ヒロノブ

新入会員 土屋 敏夫 君

株式会社ティエイト 代表取締役



## 委員会報告

親睦委員会 土田 貴英 委員長

10月の会員誕生日は、黒田忠雄君、菊地賢治君、高梨英吉君、の3名のみなさんです。

■ニッコニコBOX 伊藤 誠 君

- 武田 秀則 君 土屋さんの入会を記念してニッコニコします。  
 武田 和夫 君 40周年記念誌できました。  
 大久保章宏 君 40周年記念誌の御役目ご苦労となりました。  
 高梨 英吉 君 誕生祝ありがとうございました。  
 菊池 賢治 君 誕生祝ありがとうございました。  
 黒田 忠雄 君 誕生祝ありがとうございました。  
 門脇 好広 君 稲刈り例会のご協力ありがとうございました。  
 中村 篤 君 稲刈り例会、雨の中ありがとうございました。  
 川合 賢助 君 土屋さんのご活躍を期待します。

10月2日の  
食事です。

例会場/ホテルキャッスル 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30

事務所/山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F Tel.023-632-7777 Fax.023-624-5200

山形市内 例会日案内

月曜日

山形西 山形イブニング

火曜日

山形中央

水曜日

山形

木曜日

山形北

金曜日

山形東

# 「日本経済新聞の読み方」



日本経済新聞社 山形支局  
支局長 高橋 敬治 氏



## 日本経済新聞の紙面建てについて

- 1面は最も重要なニュースを掲載。経済部、政治部、産業部、消費産業部、証券部、商品部、社会部などが特ダネを競って出稿する。
- 2、3面は総合面。1面から漏れた記事の中で重要だと思われる記事を掲載。
- 4面は政治面。政治を取り巻く動きなどを紹介。主に政治部が出稿する。
- 5面は経済面。マクロ経済や政府の金融政策、官公庁の施策など。主に経済部が出稿する。
- 国際1、2面は国際部や海外の特派員が出稿。国際経済や政治を取り上げる。
- 企業総合面、企業1、2面は産業部や消費産業部が出稿。すべての上場企業には必ず担当記者がいて、彼らが日々の取材を通して執筆した記事を掲載する。
- 科学技術面は主に科学技術部が出稿。国や企業の先端技術や医学などテクノロジーの最新動向を紹介する。
- 投資・財務面やマーケット面は証券部が企業の財務状況や株価、為替情報などを取材し記事にしている。
- マーケット商品面は商品部が農作物や原油、サービス業の値段などの相場を取材して出稿する。
- 経済教室は経済解説部が担当し、経済をテーマに学者や評論家などに解説してもらう。
- 生活面は生活情報部が生活に関するテーマで取材、記事化する。
- 消費面は消費産業部が消費状況や流通ネタ、マーケティングなどを取り上げる。新製品情報なども紹介するのでカラー紙面。
- 東北経済面は東北6県の地域情報を紹介。各県の支局が出稿する。
- スポーツ面は運動部がスポーツ関連の記事を出稿。
- 社会面が社会部が事件や事故、街ネタなどを取材して記事にしている。
- 最終面の文化面は文化部が出稿。私の履歴書は長寿コラム。

## 紙面改革について

昨年から2回実施。1回目は昨年10月16日、主に週末の紙面を変えた。  
土曜日に子供向け紙面の「ニュースクール」と「しごと図鑑」を掲載。ニュースクールはタイムリーな話題を取り上げ、小学生高学年でもわかるようにやさしく解説する。しごと図鑑はいろいろな職業を取り上げて仕事内容や大変さを紹介する。  
日曜日の紙面では「日曜に考える」と題した紙面を新設。各界の論客が議論を聞かせる「創論・時論」、電子版で注目された記事を取り上げる「電子版セレクション」、旬のテーマを深掘りする「検証」など。  
2回目は今年5月14日。  
1面のレイアウトを大きく変えた。逆L字型の写真付きインデックスを掲載。  
中面にどんな記事があるかを示し、ひと目で全体の内容がわかるようにした。  
名物コラム「春秋」の体裁も変えた。  
2面に編集委員や記者が時事問題を解説する「真相深層」、ニュースの裏側に迫るルポ「迫真」も連載。  
月曜と木曜には「大学面」を新設し、ジャーナリストの池上彰さんのコラム「必修教養講座」の連載も始めた。

## 2010年3月からスタートした電子版について

現在、無料会員は150万人、有料会員は22万人。  
新聞には朝刊と夕刊の2種類しかないが、新たに「Web刊」が登場。朝刊や夕刊には締め切り時間があり、それを過ぎると記事が載らないが、Web刊なら締め切り時間に関係なく常に新しい情報を掲載できる。新聞が苦手とする速報性を生かすことができる。  
日本経済新聞の場合、朝夕刊併せて1日約300本の記事が掲載されているが、電子版は独自のコンテンツが1日200本あり、朝夕刊を入れて毎日500本の記事を読むことができる。  
さらに各地の地域経済面を読むことも可能。新聞では東北の読者は東北経済面しか読めなかったが、電子版なら「地域経済」をクリックすると、全国各地の地域経済面を読むことができる。例えば、九州の同業他社はどんな事業を計画しているのか、どんな設備投資を考えているのか、あるいは関西の景気動向はどうかなどを知ることができる。  
もし、ご興味があれば、ぜひ電子版も利用してみてください。  
ご静聴、ありがとうございました。

○本日出席・前回修正出席

出席率100%ありがとうございました。引き続きご協力お願いします！

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	52名		31名	
前回修正	51名	46名	46名	100%
他クラブで メークアップ された会員	(山形北) 武田 和夫 相沢そのみ (山形東) 門脇 好広 鈴木 利明	門脇 好広 武田寿美男 土田 貴英	伊藤 誠 寺崎 利彦	阿部 薫 木村 政則

武田和夫会員 今日のつづやき



40周年の仕事が全部終わりました。やれやれでございます…。